

議長に伴捷文議員 副議長に大場康議員を選任

5月10日の議案審議の終了後、波多野努議長の辞職に伴い、議長の選挙が行われました。投票の結果、伴捷文議員が第60代議長に当選しました。

続いて、大場康副議長の辞職に伴い、副議長の選挙も行われ、投票の結果、大場康議員が第62代副議長に再選しました。

今議会でも議長及び副議長選挙前にそれぞれ全員協議会を開き、3名の議長立候補者と2名の副議長立候補者が所信表明演説を行いました。

次に、各常任委員と議会運営委員、特別委員の選任を行い、それぞれ互選により、正副委員長を決定しました。各委員会などの構成

市の事務の部門ごとに置かれ、それぞれの部門に属する事務の調査を行うとともに、議案、請願などの審査をします。各委員会の主な担当事項

は、2ページの表のとおりです。

その他に、蒲郡市幸田町衛生組合議会議員の選挙が行われ、7名の議員が当選しました。

各委員会の内容は

●常任委員会

市生活、健康、福祉、市民病院、教育など。

は次のとおりです。

○総務委員会

行政の総合的な企画・調整、予算、財産、消防、広域連合、監査委員、選挙管理委員会に関することなど。他の委員会に属さないことは総務委員会で担当します。

○経済委員会

観光、産業振興、道路、河川、公園、都市開発、上下水道、区画整理、競艇事業など。

○文教委員会

建設特別委員会

議会運営を円滑に行うために置かれ、会派間の意見調整と会議を能率的に進行させる役割を担う委員会です。

他の委員会が所管の議案等を審査するのに対し、議会運営全般にわたる事項を審査するのが特徴です。

●国道23号蒲郡バイパス

市街地の交通緩和と観光及び産業経済活動の活性化に期待される国道23号蒲郡バイパスの諸問題の調査研究と早期建設を図るために設置されています。

就任 あいさつ



副議長 大場康



議長 伴捷文

日ごろから市政全般にわたり、市民の皆さまには温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。このたび、私どもは、5月市議会臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。その重責を担うとともに、職務の遂行に全力を傾ける所存でございます。

安倍政権が発動しました大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略により、低迷していた日本経済に復活のきざしが見えてまいりました。しかし、依然として株価の乱高下が続くなど、まだまだ楽観を許さない状況であります。

また、国外に目を向けましても領土問題に端を発した周辺諸国との緊張が続き、外交や経済にも大きな影響を与えるなど、非常に厳しいものとなっております。

このような時こそ、限られた財源をよりいっそう重点的かつ効率的に運用し、市民の皆さまの要求・要望を市政に反映させることが必要となります。

そのために市議会の果たす役割は非常に重要です。議決機関として皆さまの意思を迅速に察知し、市政に反映させていくこと、また、皆さまの代表として市政運営の監視機関であることも十分認識しなければならぬと考えています。

私たちの蒲郡をいっそう住みよいまちにするために頑張りますので、皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

5月臨時会で審議された議案の一覧

○条例の一部改正

- ④② 市税条例の一部改正
- ④③ 固定資産税等の課税の特例に関する条例の一部改正
- ④④ 保健医療センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

○同意

- ④⑤ 西浦町財産区管理委員の選任
- ④⑥ 監査委員の選任

(○内の数字は議案番号。④②は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決・同意されました。)